

遺伝子を用いた技術を支援する

3 すべての人に
健康と福祉を



9 産業と技術革新の
基盤をつくらう

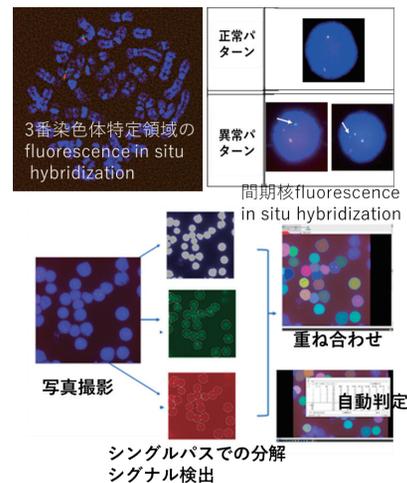


研究 概要

キーワード 再生医療／遺伝子改変／遺伝子検査／染色体解析

遺伝子を使った技術は犯罪捜査に使われるDNA鑑定、病気の診断、食品の安全性の検査(ゲノム編集食品)、遺伝子治療、最近ではcovid-19のPCR検査と様々な分野で応用されている。現在は最も多く遺伝子改変に用いられているゲノム編集技術についての安全性評価の研究をしています。

現在、様々な分野で用いられている遺伝子改変技術だが、ゲノムを操作する安全性を担保する評価技術はほとんど無い。ゲノム編集は目的とする遺伝子を修正したり、破壊する事ができるが、時に意図しないゲノム領域まで改変される可能性がある。遺伝子改変技術のさらなる実用化に向けて、ゲノム解析の基礎研究を行っている。



ゲノム異常の検出の迅速化・自動判定の例

今後の 展開や メッセージ

培養細胞の染色体解析や遺伝子解析、リアルタイムPCRを用いた定量的解析、ソニーSA3800を用いたフローサイトメトリーによる細胞特性解析の受託、お手伝いをします。お気軽にお問い合わせください。ヒト、動物、植物全般にわたって細胞学のおよび分子生物学解析をいたします。

研究者 情報



研究者情報URL

<https://www.kanazawa-it.ac.jp/kyouinroku/a/AFABH.html>
<https://researchmap.jp/read0128716>

小木 美恵子 教授・博士(医学)

所属研究所：加齢工医学先端技術研究所